

令和6年度生命(いのち)の安全教育 報告書

園名・学校名 県立諫早農業高等学校

実施日 令和 7年 1月 31 日(金) 9:40 ~ 10:40 (60分)

場 所 本校第一体育館

講 師 役職: 小松 由美子

形 態
 ・授業(教科:) (講話)
 ・職員研修等(職員対象) ・その他()

参加者	幼児・児童生徒	園・学校職員	保護者	その他
	学年(3学年)			()
	(260)人	(10)人	()人	()人

テーマ DV 予防教育「対等な関係をつくるために」

内 容
 内容(具体的に)
 異性と交際する際に起こる DV 行為について、どのような理由があっても許されるものではないこと、具体的な DV 行為について紹介された。また、生徒による寸劇が実施された。内容は DV を想定させる会話と、相手のことを大切に思った会話のロールプレイで、それらを対比させることでよりわかりやすく生徒に DV 行為とは何か、が示された。その他、デート DV に関するハンドブックや相談機関に関する資料も配付された。

<成果や幼児・児童生徒の行動変容等>

生徒たちは、DV 行為について最初は身近なことと感じていない様子であったが、ロールプレイなどで具体的な例を示されたことで、些細なことでも DV になり得ること、さらに自分が被害者にも加害者にもなり得ることなど多くの気づきがあったようだ。

<今後の課題と自校(園)の取組等>

本校では、1年次の家庭基礎において DV(デート DV 含む)についての授業がある。高校生活の始まりと、卒業前の時期に DV について学ぶことは大切であると思われるため、今後も継続していきたい。

<当日の様子> * 事業の様子等を必ず画像で添付してください。

実際の講話の内容や、生徒によるロールプレイなどでわかりやすく、スムーズに生命の安全教育の学びを深めることができていた。さらに、「デート DV 防止ハンドブック」や「女性ほっとライン」など相談機関等の資料も配付され、これから社会に出る生徒たちにとって有意義な講話となっていた。

当日の様子

